

患者様各位
「慢性疼痛に対する多職種による集団認知行動療法の
効果の研究」に関するお知らせ

研究の背景

長引く痛み（慢性疼痛）の治療では、身体面のみならず、心理的要因や社会的要因にも目を向ける必要があると言われていています。そして、心理社会的要因に対するアプローチの一つとして、認知行動療法が注目されています。

研究の目的

この研究は、当院における慢性疼痛患者に対する集団認知行動療法（セルフケア教室/リラクゼーションクラス）が日常生活の質（QOL）に及ぼす効果を検証することを目的としています。本研究によって、慢性疼痛に対する認知行動療法の有効性の確立・普及に寄与すると考えられます。

対象者の範囲と研究対象期間

対象者：当院の集団認知行動療法（セルフケア教室/リラクゼーションクラス）に参加した患者様

研究対象期間：2023年9月1日～ 2026年4月30日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療はありません。集団認知行動療法参加時の診療記録・アンケート回答・感想用紙・**痛みの測定**・体力測定の結果よりデータを収集し解析することで、集団認知行動療法の効果を検証します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師・心理師または下記までお尋ねください。
皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

麻酔科 笹良剛史

電話：(代表)098-851-0501